

創業・新事業展開の事例紹介 ～創業支援ルーム入居者のご紹介(その76)～

ウェスタ川越創業支援ルームは、様々な業種・業態の方々にご入居いただいております。創業準備中の方、個人事業から法人を設立される方、創業5年以内のスタートアップ段階の方、新分野への事業展開を目指されている方が入居されています。そこで、このコーナーでは入居者の紹介をさせていただきます。これから創業を希望される方は、創業の事例として参考にいただければ幸いです。また、この記事をお読みになり、ビジネスパートナーとしての関係を構築されたい方は、創業支援ルーム事務局かご本人宛に直接ご連絡ください。

513号室 ダニエル不動産 合同会社 代表社員 森谷 稔ダニエル 様

【事業内容】

設立は2024年11月6日、ダニエルズ合同会社として不動産業を開始、この度の川越移転を契機に社名を“**ダニエル不動産 合同会社**”としました。

これまでに不動産売買の仲介を主な事業として展開し、以下の方針の下、経営して参りました。

1. 住まいは単なる「物件」ではなく、その人の人生や価値観が反映される大切な場所です。そのため、物件情報の数や価格だけではなく、「**どんな暮らしをしたいのか?**」という視点を大切にしながら、

一人ひとりに寄り添ったご提案を心がけること。

2. ご縁を大切に、お客様としっかり向き合うための仕組みとしてサービスは“**完全紹介制**”（「あなたにぴったりの一件」を見つけること）であること。

お客様との関わり方をもう少し詳しく申し上げますと次のようになります。

1. 「このエリアに住みたいけど、どんな物件がいいのか…」 「家を買うタイミングって、今でいいのかな?」など、そんなお悩みを一つひとつお伺いし、お客様にとって最善の選択ができるようサポートいたします。

2. 契約がゴールではなく、「新しい暮らしのスタート」。ご購入後も、リフォームやローンの見直し、将来的な不動産活用のご相談など、未永くお付き合いさせていただければ大変嬉しく思います。

以上が創業当初からの事業の取り組みですが、川越に拠点を移したことを活かして“**外国人材特化型の住居トータルソリューション事業**”を立ち上げ、次のサービスを提供して参ります。

1. **法令準拠物件の提供**：外国人入居の承諾を得た賃貸物件の仲介およびサブリース。

2. **生活インフラのセットアップ**：家具・家電（冷蔵庫、洗濯機、寝具等）の設置、Wi-Fi等の通信環境の整備代行。

3. **運用・管理代行**：入居時の多言語による生活マナー指導（ゴミ出し・騒音防止等）や定期巡回による物件維持管理。

この事業は、外国人入居者のメリットだけではなく**外国人材を採用したい企業の「面倒」と「不安」を解消する伴走型サービス**でもあります。川越地域には外国人材を採用したい多くの企業がありますので是非お役に立てるよう努めて行きたいと考えています。

【創業のきっかけ】

アメリカ生まれの鹿児島育ち。大学は父の故郷にあるミシガン州立大学を卒業しました。代々、不動産業を営む家系に生まれ、幼少期より物件の管理など知らず知らずのうちに不動産業を横で見えて育ちました。

そのような環境にありながら、大学卒業後、最初に就いた職は不動産業ではない大手ガス会社の海外事業の推進担当でした。その後は、幼少期から慣れ親しんだ不動産業界に転職し、用地仕入れの営業などを経験し、今日に至る不動産会社の設立となりました。

【創業支援ルーム入居のきっかけ】

実は埼玉県は働く外国人材の受け入れ数が全国5位と非常に高く、特に製造・物流の集積地において住居不足が深刻化すると見えています。

そこで、これまでの不動産仲介事業だけではなく、埼玉県で外国人が安心して働ける住環境を提供したいと熟慮しておりました。

県内最大の製造・物流拠点である川越市、狭山市、日高市、加須市、久喜市、羽生市の企業が対象となります。まずは外国人労働者を手配する監理団体等との関係性を強化するため、拠点は埼玉県にする必要があると考えました。ネットで埼玉県内の事務所を探索していたところ埼玉県の創業施設（ウェスタ川越創業支援ルーム）の存在を知り、募集が掲載された際、即応募し、無事入居することが出来ました。

【入居後に感じるメリット】

まだ、入居して間もなく、川越を拠点に新たな事業展開をするための準備をしているところですが、県の施設に入居したことによる信頼性や入居費用が安価であることはメリットと感じます。また、創業支援ルームと商工団体等の支援機関や金融機関などの繋がりも強いようなので今後の事業に活かせたら、と感じています。

【今後の事業について】

まずは、新規事業を早く軌道に乗せて日本で働く外国人や採用する企業のお役に立てればと思います。今後ともよろしく願いいたします。

事業所名	ダニエル不動産 合同会社
住所	川越市新宿町1-17-17 ウェスタ川越 513号室
電話番号	049-265-7950
E-mail	https://daniels-real-estate.com/

裏面 は創業支援ルームに関するイベント情報です。

創業支援ルーム イベント情報

活動報告

509号室 スリーエスエンタテインメント株式会社 代表取締役 塩谷 尚史 様



会社のロゴ

今月号は、地元川越で“りそなコエドテラスの空間価値を最大化するため、プロジェクションマッピングを用いた映像投影の実証実験”をご提案し、準備を進めているスリーエスエンタテインメント(株)の活動報告です。企画について塩谷社長にお聞きしました。

企画の内容の前に、簡単に同社のご紹介をさせていただきます。同社は令和4年8月設立、もうすぐ4年です。

主な事業内容は、①ゲームを含むデジタル技術とアニメなど各種IP (Intellectual Property:知的財産) を組み合わせたコンテンツおよびソリューションの企画・プロデュースと国内外での販売 (例:「アニメを題材にしたゲームを世界に向けて販売」、「企業広報Vtuber」、「アニメのプロデュース業務」など)、②ゲームおよび周辺技術 (AI、空間コンピューティング、ゲーミフィケーション、プロジェクションマッピング、DX各種) を提供して、お客様のニーズ・業態にあわせたソリューションの提供 (例:「店舗のデジタル装飾」「AIによる業務効率化アプリ開発」など) となっています。それでは、塩谷社長から企画についてのご紹介です。

「実証実験の事業は、真に同社の“プロジェクションマッピング”サービスの事業展開となります。

企画の基本コンセプトは“プロジェクションマッピングにより銀行の「産業創出・育成支援」「埼玉のブランディング拠点であることを視覚的にPRする”ということです。SNSで拡散すれば宣伝効果も最大化することが期待できます。

実証実験の投影場所は以下の2カ所を計画しています」。



事務局から、次月以降も進捗報告をお願いする予定です。どうぞ期待ください。

インフォメーション

川越市中小企業者等物価高騰対策経営改善支援金

さて、5月のゴールデンウィークを終え、今月号は“川越市中小企業者等物価高騰対策経営改善支援金”のご案内です。

支援金の申請要領は以下の通りです。

◆目的：物価高騰の影響を受けている中小企業者等が持続可能な経営を維持できるよう、経営革新計画や先端設備等導入計画の承認等を受けた市内の中小企業者等に対する支援を行います。

◆受付期間：令和8年5月11日(月)～令和9年3月1日(月) ※必着

※予算の範囲内での交付となりますので、上限に達し次第受付終了となります。

◆対象者：以下の①又は②の要件を満たし、かつ(1)～(6)の要件を全て満たしている中小事業者等

① 経営革新計画を作成し、埼玉県から新規の承認を受けた者

② 先端設備等導入計画を作成し、川越市から新規の認定を受けた者

(1) 市内に事業所を有しており、引き続き市内で事業を継続する意思があること。

(2) 市税を滞納していないこと。

(3) 令和8年3月1日以降、新規に計画を策定し、承認等を受けていること。

(4) 先端設備等導入計画については、従業員に対する賃上げ方針を従業員に表明し、賃上げ方針を位置付けて認定を受けた計画であること。

(5) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員又は同条第2号に規定する暴力団に關与する事業者には該当しないこと。

(6) その他法令及び公序良俗に反していないこと。

◆交付額 10万円 ※経営革新計画及び先端設備等導入計画ごとに一の事業者につき1回のみ交付します。ただし、過去にこの要綱に基づく支援金の交付を受けたものは対象外です。

※以上、川越市HPの申請要領からの抜粋となります。詳細はHPをご覧ください。

最後に、事務局から、入居者の皆さまはこの機会の“経営革新計画の作成”のご検討をしてみたいかがでしょうか!!

紙面に関するお問い合わせ

埼玉県西部地域振興ふれあい拠点施設 ウェスタ川越 創業支援ルーム
〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17
電話：049-249-1185 / Fax：049-249-1180
メール sougyou@westa-kawagoe.jp